

補正予算の額と主な質疑

※（ ）内のパーセントは、今回の補正前の予算に対する増減率です。

一般会計〔2回目〕

1億7431万6000円増額（1.7%増）

問 男衾駅等周辺まちづくり整備計画策定業務委託料（350万円）の内容と、以前行った男衾駅橋上化等促進調査業務との整合性は。

答 内容は、男衾駅橋上化及び駅前広場の暫定整備基本計画の策定が中心です。今回は早期完成を目指し、駅前広場の暫定整備ということで新たに委託するものです。

将来は都市計画と整合を図り、整備したいと考えているので、以前の調査が生かされないという点はありません。



整備が予定されている男衾駅西口側

国民健康保険〔2回目〕

18万4000円増額（0.0048%増）

問 自主財源確保の方策は。

答 現状では、収納率向上に努めるとともに、税率改定により歳入を増やすことを考えるほか方策がありません。

田母神節子議員より「これ以上医療費が増加しないために、町ぐるみで知恵を出し合い、保険料の値上げなしで安心して医者に行ける制度の実現を」との賛成討論がありました。

後期高齢者医療〔2回目〕

393万3000円増額（1.3%増）

田母神節子議員より「人間ドック助成市町村が昨年の34から50に拡大。当町も該当した。広域連合は21年度、医療費削減に努力し、黒字決算だったことを評価する」との賛成討論がありました。

下水道事業〔2回目〕

318万6000円増額（0.5%増）

問 寄居第2処理分区男衾駅周辺面整備工事の進捗状況及び問題点等について伺えます。

解説

3月議会での審議を経て、その使い道が決定される新年度予算（当初の使い道という意味で当初予算と呼ばれます）も、年度途中で、さまざまな理由により増額または減額補正されます。町から出されるその内容については、議会は精査し、質疑・討論を経て採決します。

答 14工区に分けて管渠埋設工事を実施しており、駅周辺は狭い道路等があります

が、現在のところ順調に進んでいます。

農業集落排水事業〔2回目〕

43万3000円増額（0.1%増）

問 折原地区農業集落排水事業施設工事の進捗状況は。

答 予定どおり進んでいます。

水道事業会計〔1回目〕

収益的収支（支出）101万8000円減額（0.1%減）
資本的収支（支出）2641万4000円増額（4.5%増）

問 選挙公約に掲げた水道料金10%値下げの実施予定を伺います。

答 町の総合的な財政状況を考慮し、検討を始めています。実施する場合は、水道委員会への諮問、条例改正の手続があるため、来年早々に始めなければならぬと考えています。